



やがてみいちゃんのお腹には...

自画撮りヌード
野外露出デート
オナニー生配信

メス豚みいちゃん
SNS単独生配信

露出調教ファイル

心理を巧みに操作し
変態ドM調教

SNSで知り合った
メンヘラ少女と即アポ
デート連れ出し成功

~前後編パック~

©奇令クラブ



露出

調教



sample

露出

調教

自画撮り、野外露出
オナニー生配信！

気に入られようと

何でも言う事を聞く様に

なっていく可愛いちゃん…



やがてその不安と

メス脛ストレスはちいちゃんに

SNS 驚くべき変化を編

もたらす事になるのです

奇々

洗濯バサミでの乳首責め
寺にナイズの器具

SNSの投稿ではわがままで

気が強そうなの印象だったのですが…んは

大胆なものだった

ひっ

んがっ

ぬあつ…っ

sample

実際は大人しくて
自分が他人に
どう見られるかを
異常に気にする
女の子ですー





「勇気を出して
何も着飾らない
本当の自分の姿を
さらけ出すんだ
おじさん何も
驚かないよ」



さあみいちゃん
勇気を出して
本当の自分の姿を
皆に観てもらった



「おいメス豚」

「そしたら
きつと楽に
なれるから…」



はな
はな...



恥ずかしい格好で
皆様の前で見せ物
になり嘲笑されて

あたしは
醜い雌豚です

観られて感
変態マゾ女です

sample



知り合ったきつかけは
SNSで彼女が投稿した
あるつぶやきでしたー



アカウ
メッセージ
返信が来
相談にな
なつてい

でも、し
みいち
おじさん
とおも
愛お

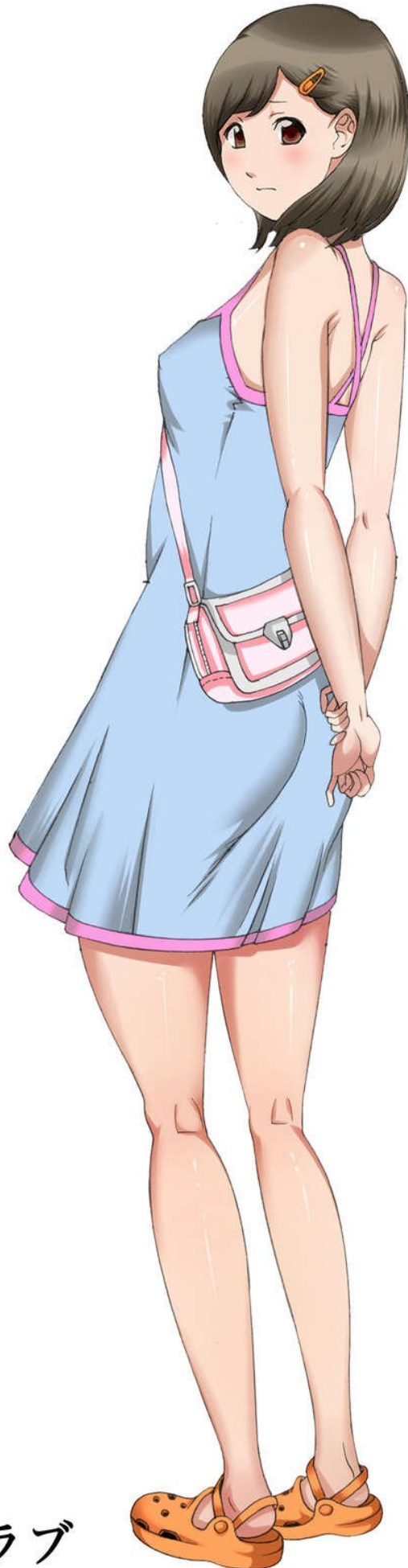
ント宛に
ジを送信
来て、い
ものる様
いき...



ははあ...

sample

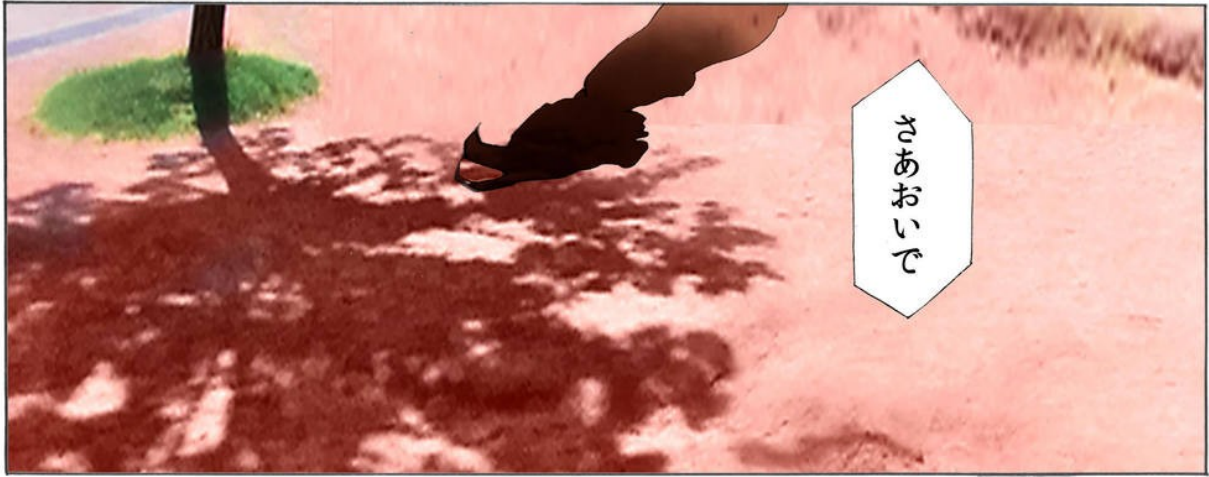
露出調教ファイル



メス豚みいちちゃん
SNS単独生配信

前編

奇令クラブ




彼女はSNSで
知り合った
みいちゃん

う…うう

いいよー
そのポーズ
まるでモデルさん
みたいだよ

さあ次は
あつちの滑り台で
遊んでみようか





そして現在では
僕の命令に忠実に
従うようになった
雌豚みいちゃん

ブ…ブヒイ!

うっ
うっ
うっ

あれ?
今日はちゃんと
お返事出来ない
のかな?

もちろん
彼女をここまで
手名付ける事が
出来たのには
理由がある



あひい…イツ
イクイクイクツ…

あつ

ブヒブヒ…ブツヒスツ!

あつあつ

ブヒ

あつあつ

彼女は
ある深い悩みを
抱えていた―

ファースト
コンタクトは
彼女が投稿した
あるつぶやきに
ダイレクトで送った
メッセージ



すると返信が
来るようになり
互いのアカウントを
フォローする仲に
なっていくー

何度かやり取りを
重ねるうち次第に
ちよつとした相談に
のるようになる

あのね…
両親も友達も
信じられな

ある時いきって
直接会ってみない
かと誘った

ーやだ！
死にたい
死にたい
死にたい

突然の誘いに
戸惑う彼女…
しかしアカウントを
ブロックされる事も
なかったため
あつたため声を
かけてみるとー

おまけに
スイーツ
食べ過ぎた
自分も嫌いな
つまらないよ



デートの約束をとりつけ
待ち合わせ場所に向かう
SNS上では時々
過激なつぶやきをする事
もあつたため当日は
ある程度覚悟をしていたが

そこにいたのは
ごく普通の
おとなしそうな
少女だったー



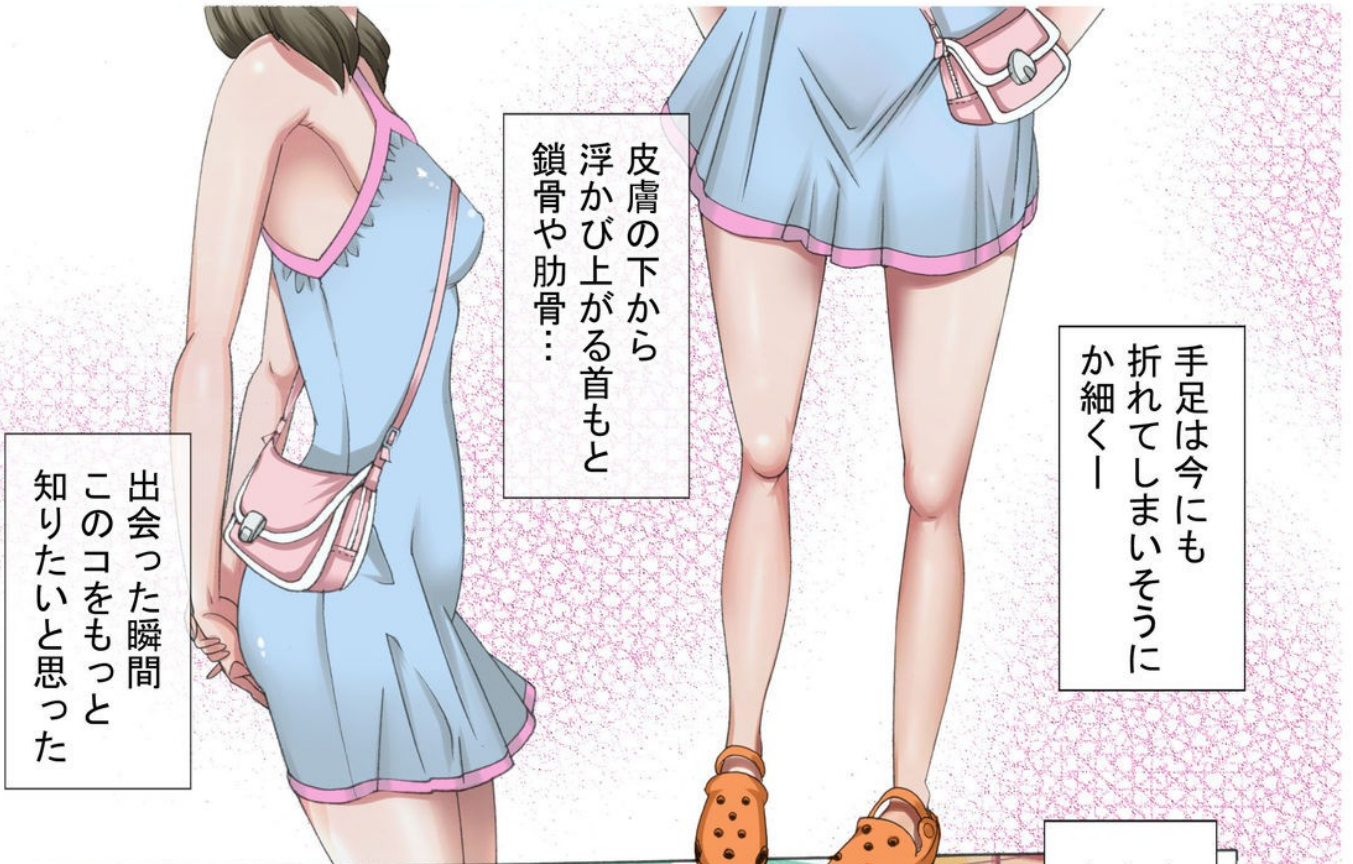


.....

みいちゃんは
とても痩せている
女の子だったー

そしー

みいちゃん？



手足は今にも折れてしまいそうにか細くー

皮膚の下から浮かび上がる首もと鎖骨や肋骨：

出会った瞬間このコをもっと知りたいと思った



とりあえず女子受けしそうなカフェに入店

SNS上では気が強く積極的なイメージのあった彼女だったが

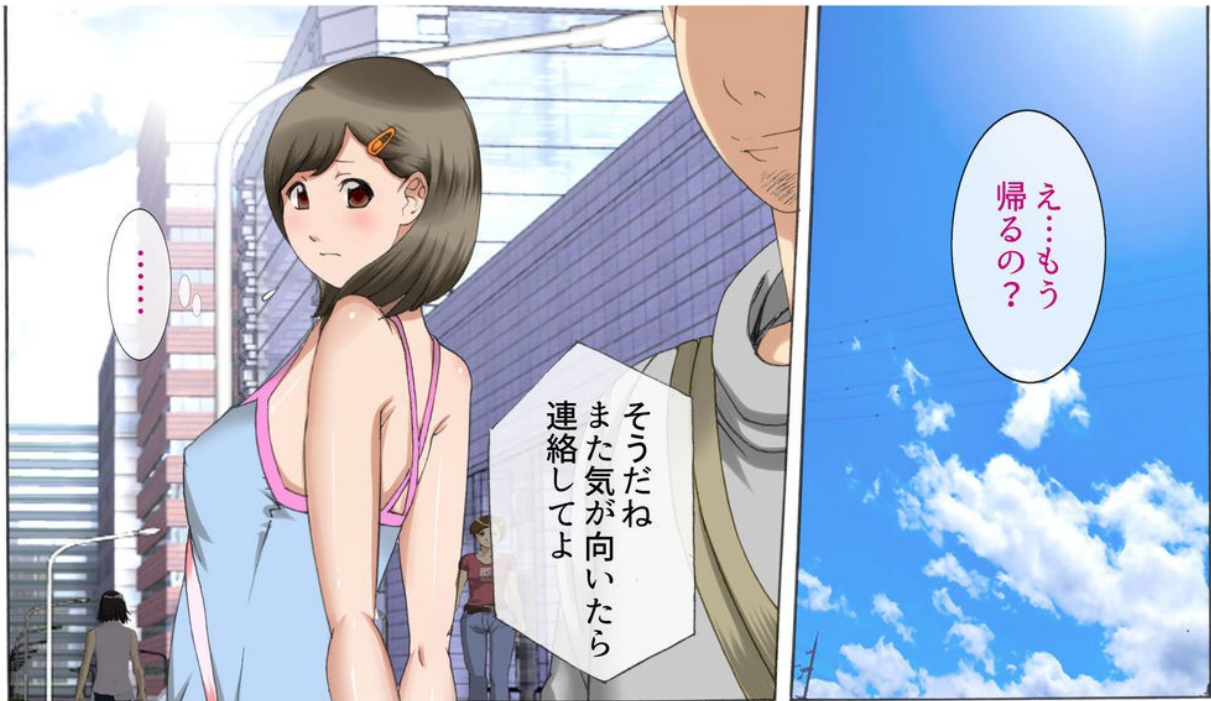
実際にはとても無口で自分からは何も話そうとしない



注文した人気のスイーツにも手をつけず静かに時間だけが流れた

ふと彼女の
あるカキコミが
脳裏をよぎる

その瞬間バラバラだったピースが一致するよう
に彼女の謎が解けやがてそれは確信へと深まった



え...もう帰るの?

そうだね
また気が向いたら
連絡してよ

.....

その日あえて
短時間で別れると
狙い通りすぐに
彼女からメッセージ
が届いた



彼女にとって
意思疎通の手段は
直接の会話ではなく
SNS上のみのように
だ

ごめんね。
ノリ悪くて...
つままないよね?

文面からは
実際会った自分に
相手があっさりして
いるのではと不安な
様子が伺える

全然可愛くないし...

もしかして
タイプじゃなか...

異常なまでに相手の
反応に恐怖心を抱く彼女
—そんな2人の関係性で
主導権を握るのに
時間は必要なかった

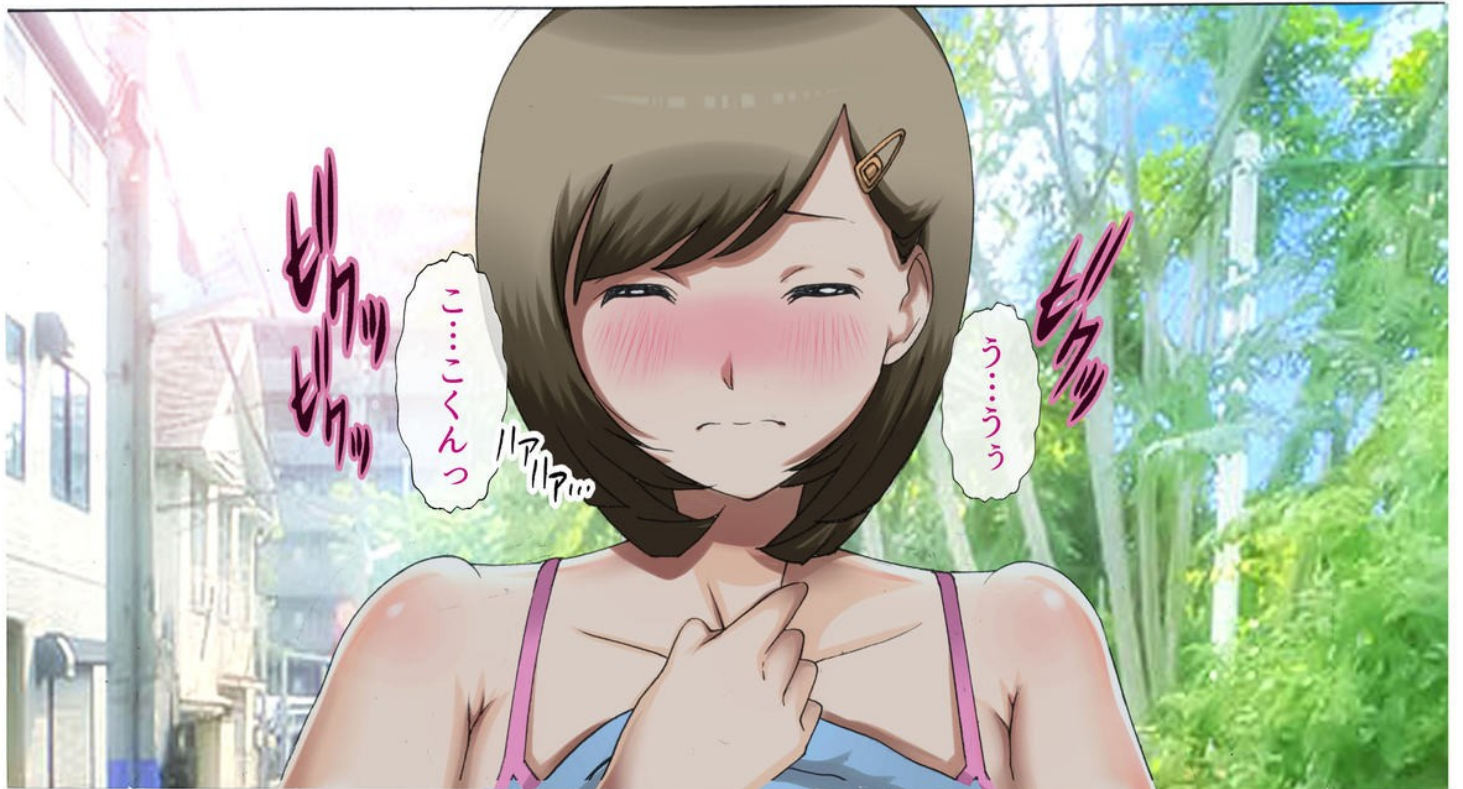
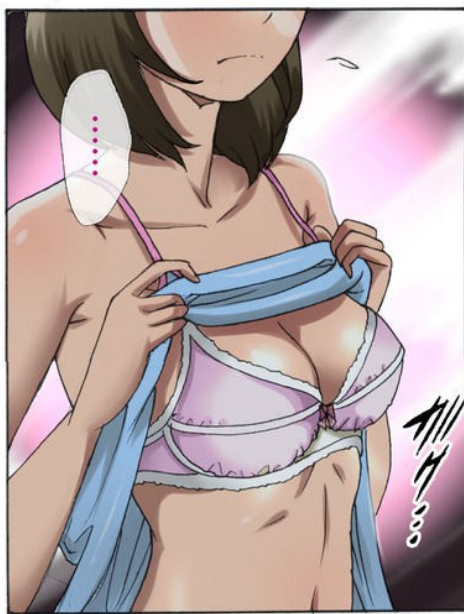
ブスでしょ?

ねえ...
また会ってくれる?

...え?
急にそんな...!?
だって...う、うん。

それで喜んでくれるなら
あたし...頑張ってみるけど...





昼下がりの住宅街
不安と恐怖で震えながらも
少しずつ洋服を脱ぎ
みいちゃんは全裸になった

…ああ
とても可愛いよ
みいちゃん…

—え？
僕にすっかりされたら
嫌だからって？
ハハハ…心配性だね
でも安心して

ん…

はうう…んっ

やはり細身ではあるが
まだ幼さも残る
若く白い肌は十分に
調教の意欲を掻き立てる

そうだねえ
みいちゃんがよくやってる
オンラインゲームで言えば…
ライフレベルが一気に上昇！
それ位今目のみいちゃんは
ポイント高いよ…

ハハ…

ハハ…





ヒヒヒヒヒ

そっそんな
あたしが
へ…んたい？



ーはっ
ま…まさか
あたし…？

ちいちゃん
変態じゃないか

おや？
まさかそんな
恥ずかしい格好で
感じてるのかい？



素直な
ちいちゃんは
とても素敵だよ

フフ…でも今の君に
必要なのはそうして
正直に本当の自分を
さらけ出す事なんだ



ひん

ひあっ？

どれどれー



いいよー
モデルさん
みたいだよ

ハハハ
さつきより
もっと濡れてる
じゃないか



えっ…？
ふ…不思議だけど
おじさんに誉められ
るとすごく嬉しい…

プレイ中は「可愛いよ」を連呼
初の野外調教として
少々手荒ではあったが
靴で軽くクリを
蹴りあげると…

だっ…めええっ…

ゲッ
ゲッ

ゲッ
ゲッ

ひも？

ちいちゃん
とても可愛いよ
さあ…！

いっ…いっ…いっ…いっ…いっ…いっ…

ゲッ
ゲッ

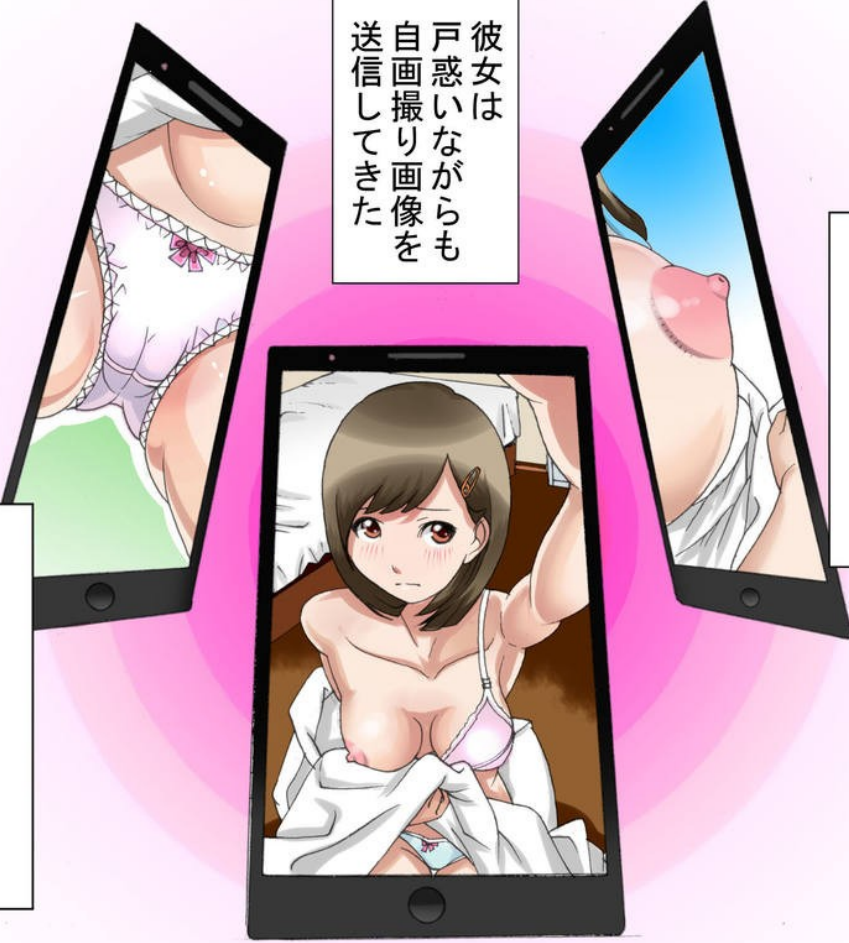
ハッ
ハッ
ハッ

そしてこの時
心と身体で感じた
麻薬の様な快感が
今後絶対服従を
意味する事を
彼女はまだ知る由も
なかった！

みいちゃんは
初々しい鳴き声で
快感に身を震わせる

その後 SNS 上での
オンライン調教を
開始すると

彼女は戸惑いながらも
自画撮り画像を
送信してきた

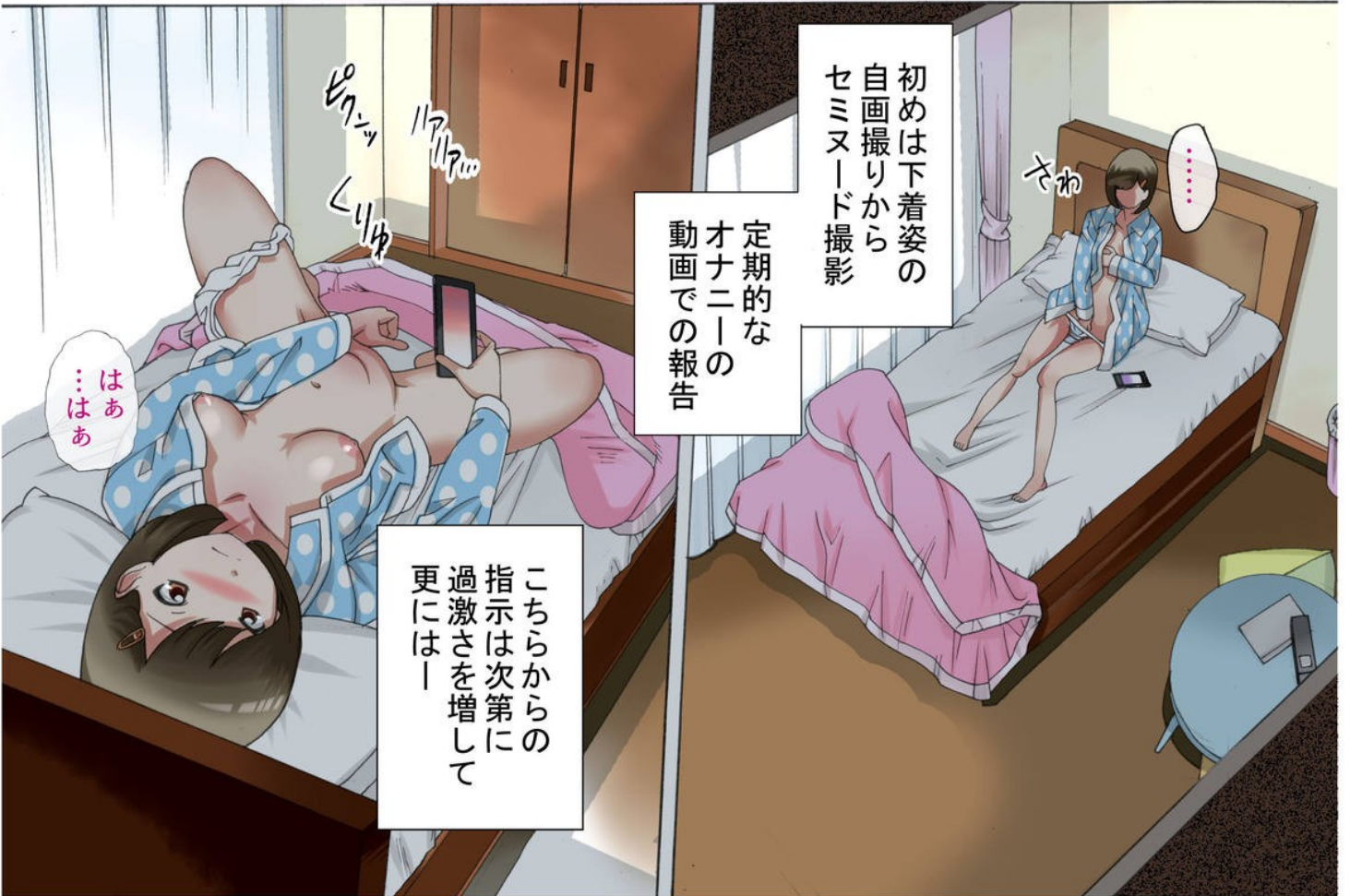


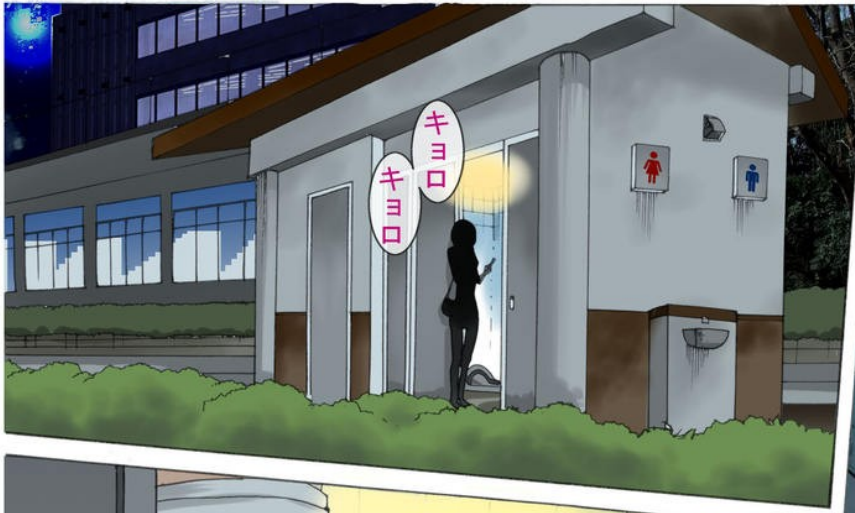
忠実に命令に従い
返信してくる姿は
出会った頃生意気な
一面もあった彼女とは
まるで別人のようだ

初めは下着姿の
自画撮りから
セミヌード撮影

定期的な
オナニーの
動画での報告

こちらからの
指示は次第に
過激さを増して
更には



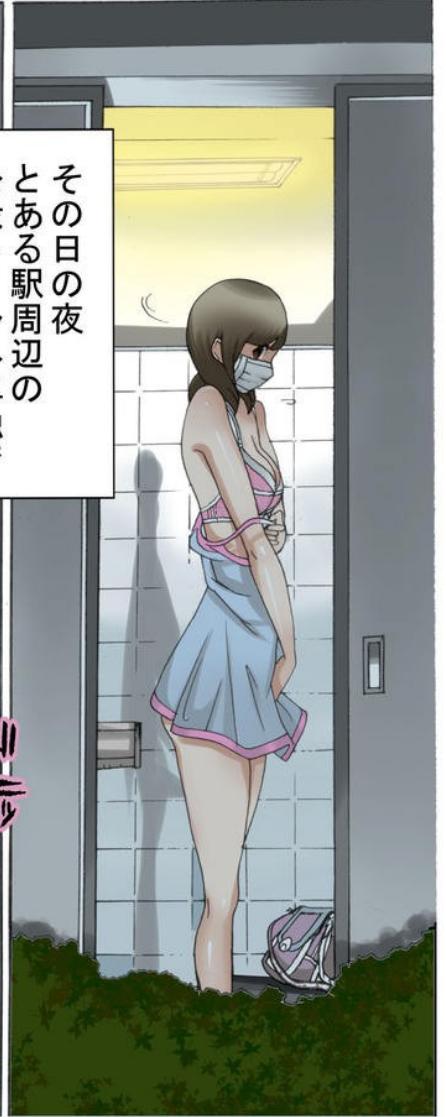


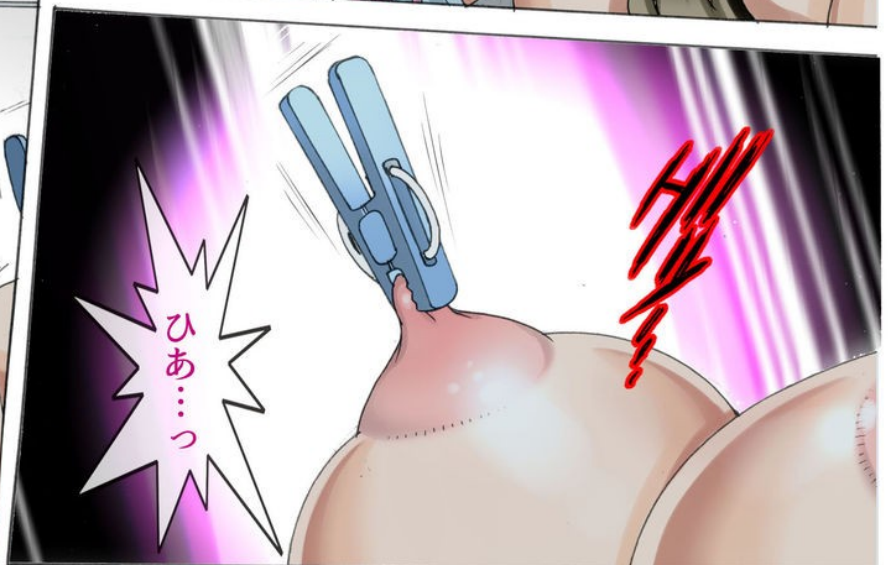
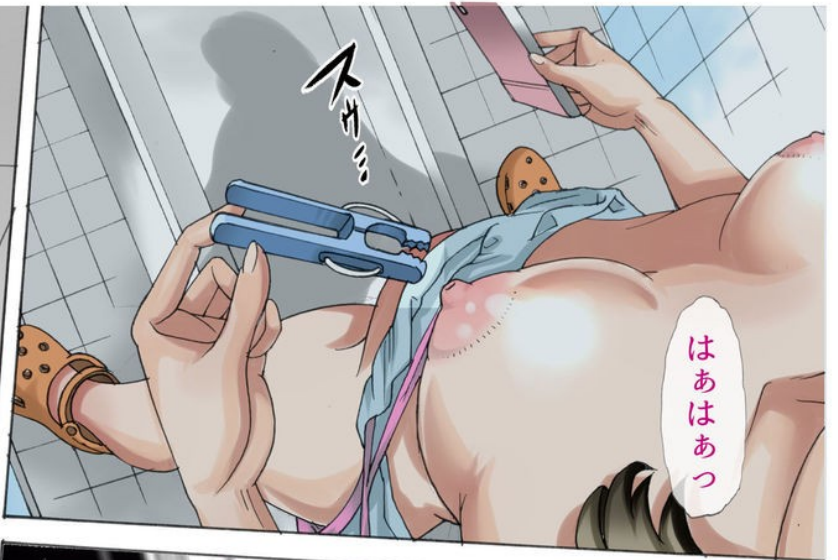
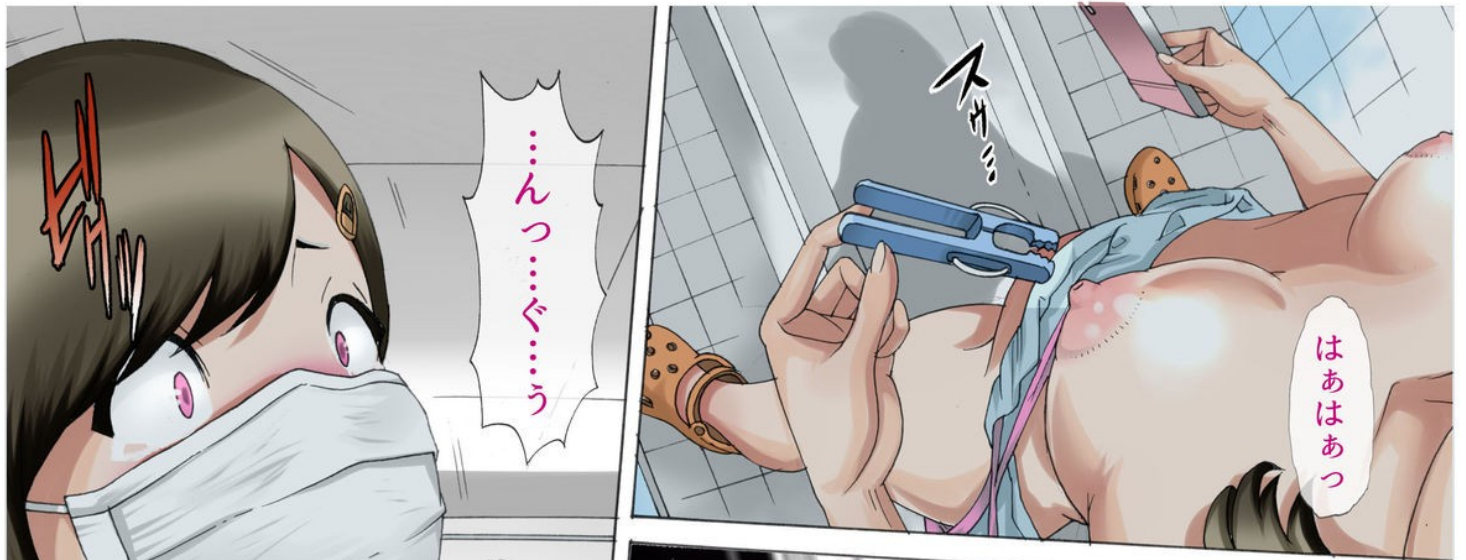
この時出した指令は
調教側としても
大変興味を抱く試み
となったー



その日の夜
とある駅周辺の
公衆トイレへ単独で
向かうよう指示

男子便所で
全裸になったの
野外露出調教に
彼女は…





洗濯バサミでの乳首責め
特大サイズの玩具を使った
オナニー行為

—さらに今回の指令では
これらの変態露出プレイを
とある動画投稿サイトで
ライブ配信させるとい
う
大胆なものだった

んがっ

ぬあっ...っ

「さあ...恥ずかしがらず
自分を晒け出して
本当のちいちゃんの姿を
鑑賞してもらおうね」

—ハハハッ

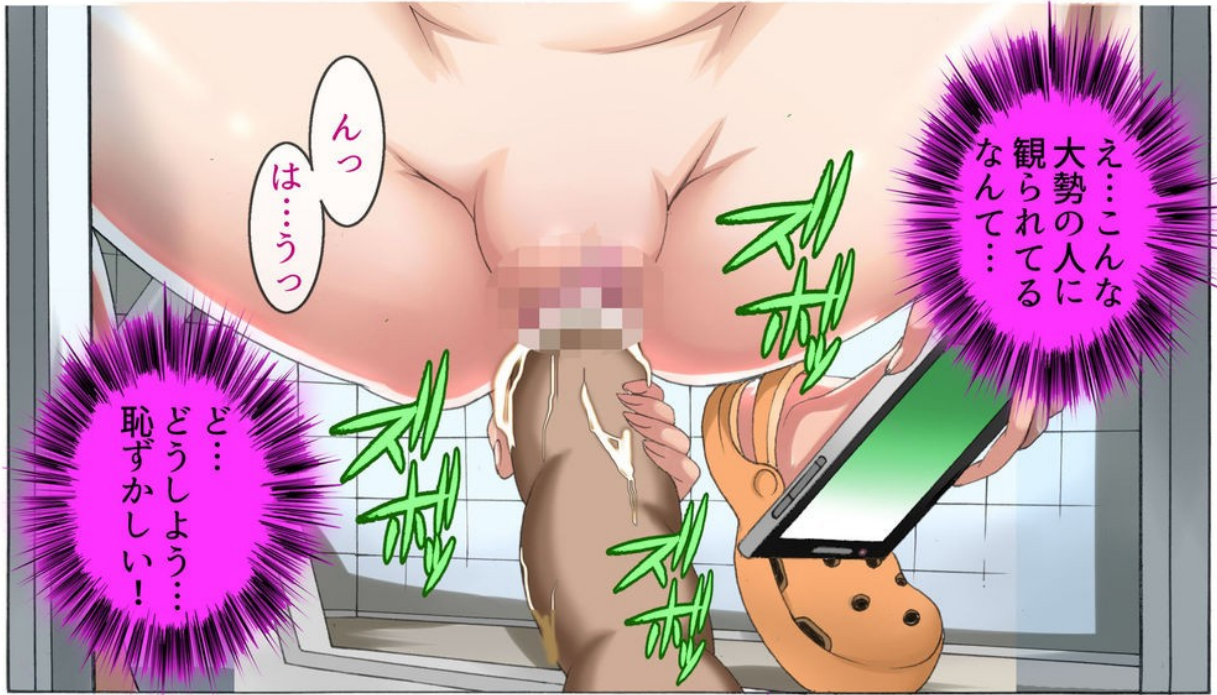
「えらいよ...」

やっぱりみいちゃんは
やれば出来る子だよ...!」

ジー...

ひっ

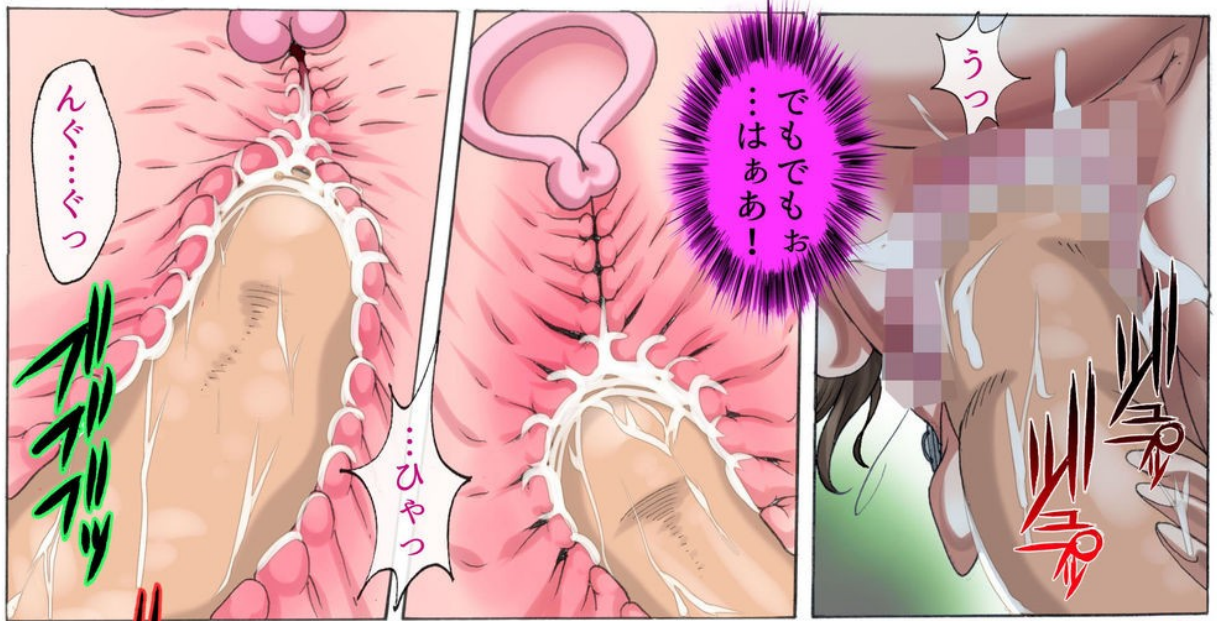




んっ
は…うっ

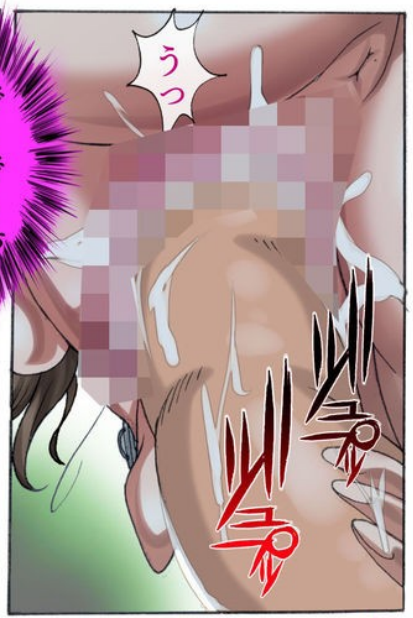
え…こんな
大勢の人に
観られてる
なんて…

ど…
どうしよう…
恥ずかしい!



んぐ…ぐっ

でもでもお
…はああ!



うっ

…ひゃっ



ど…
どうして

はあはあ

自分でもよく
分らないけど…
気持ちイイっ!

はう…うっ

んっ
んっ
んっ



今回の指令では
他人に嫌われるのを
極端に恐れてまた
会いたいと希望する
彼女に対し—

心理的に
究極まで追い込む
事が目的だった

イツ…イクウ!

彼女は時折
パニックに陥り
リスクも伴ったが
結果的に絶妙な
距離感を奏し…



ゼエツ

ううっ
おじさん
あたし…!!

はあはあ
…んはあっ

御主人様の命令に
忠実ないなり
Mペットへと調教
する事に成功した

—その後も
SNS上のみでの
コンタクトを継続

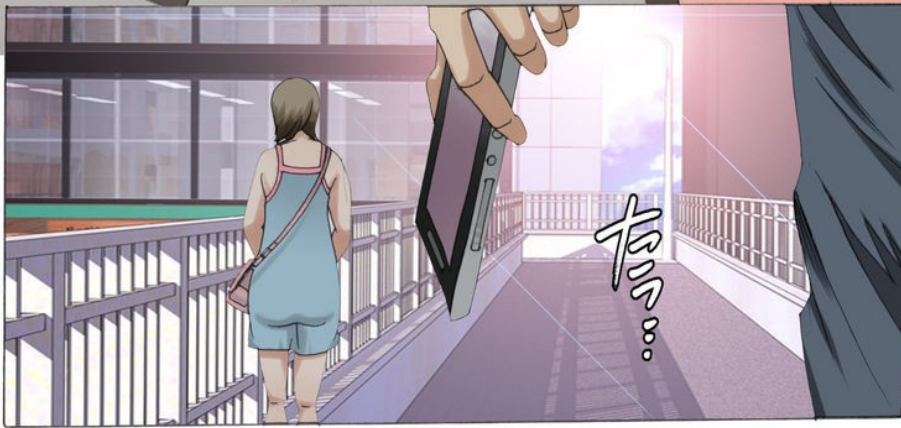
この前は
ひとりぼっちで
すっごく怖かった...
それにあんな場所で、
しかも生中継で
知らない大勢の人に
観られるなんて (涙)

みい

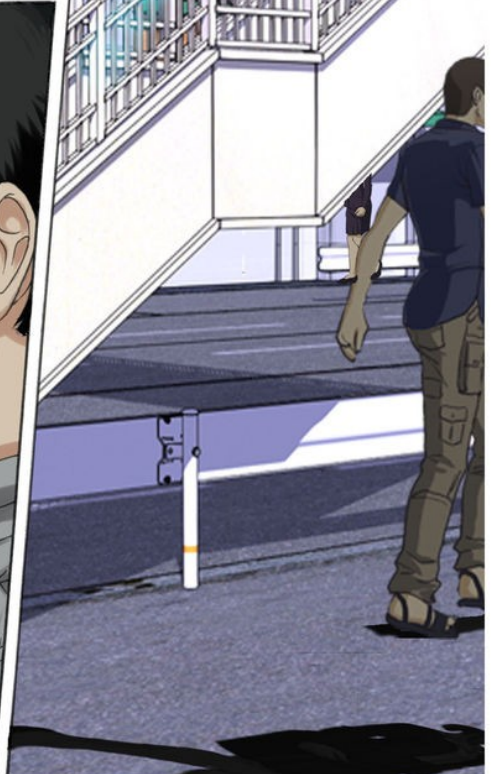
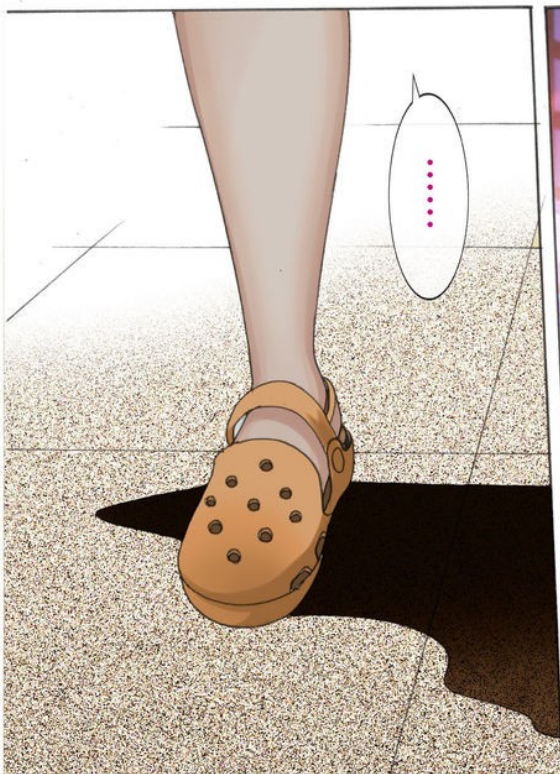
ねえおじさん
いつになったら
会ってくれるの!?
あたしこんなに
頑張ってるのに...
こんなもうイヤ
もうヤバいかも

みい

—やがて彼女の不安と
疎外感が限界へ達した
と感じたタイミンで
次のデートを約束



そ—



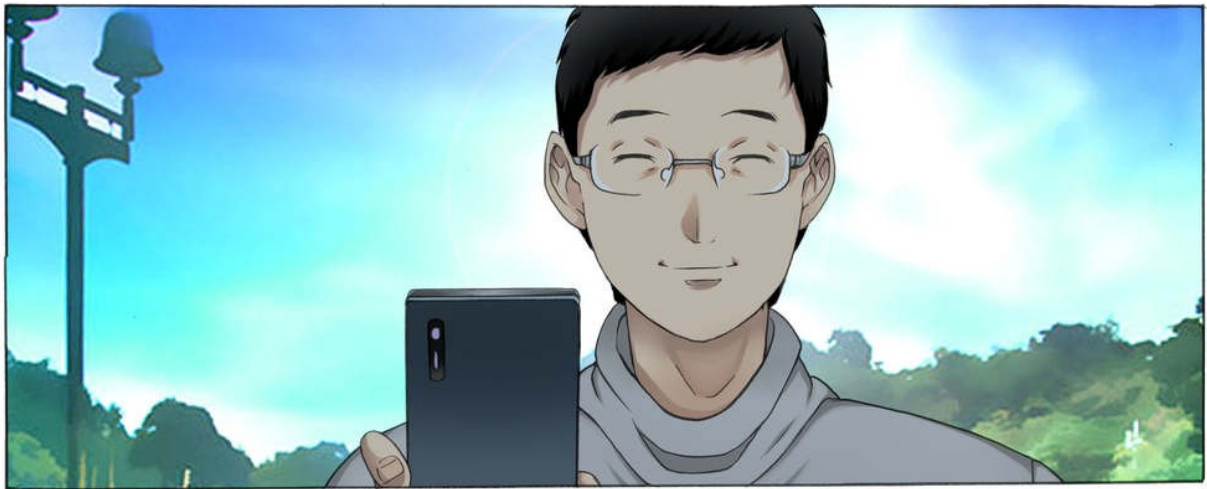
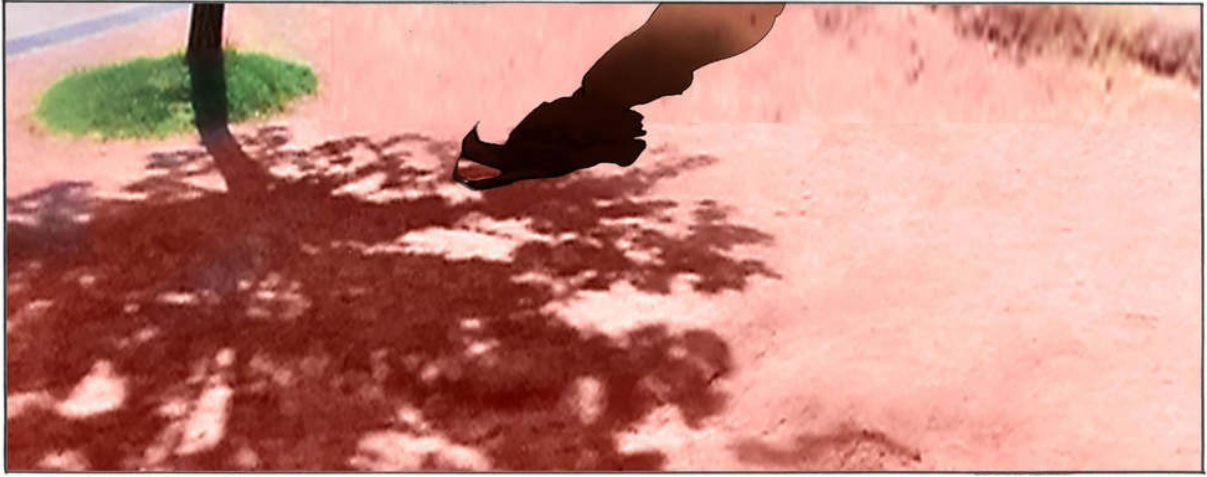
なぜなら…

—最初
待ち合わせ場所で
見た時は彼女と
気付き事が
出来なかった

なぜなら
ちいちゃんの体型は
まるで別人のように
豹変していた
のだから—

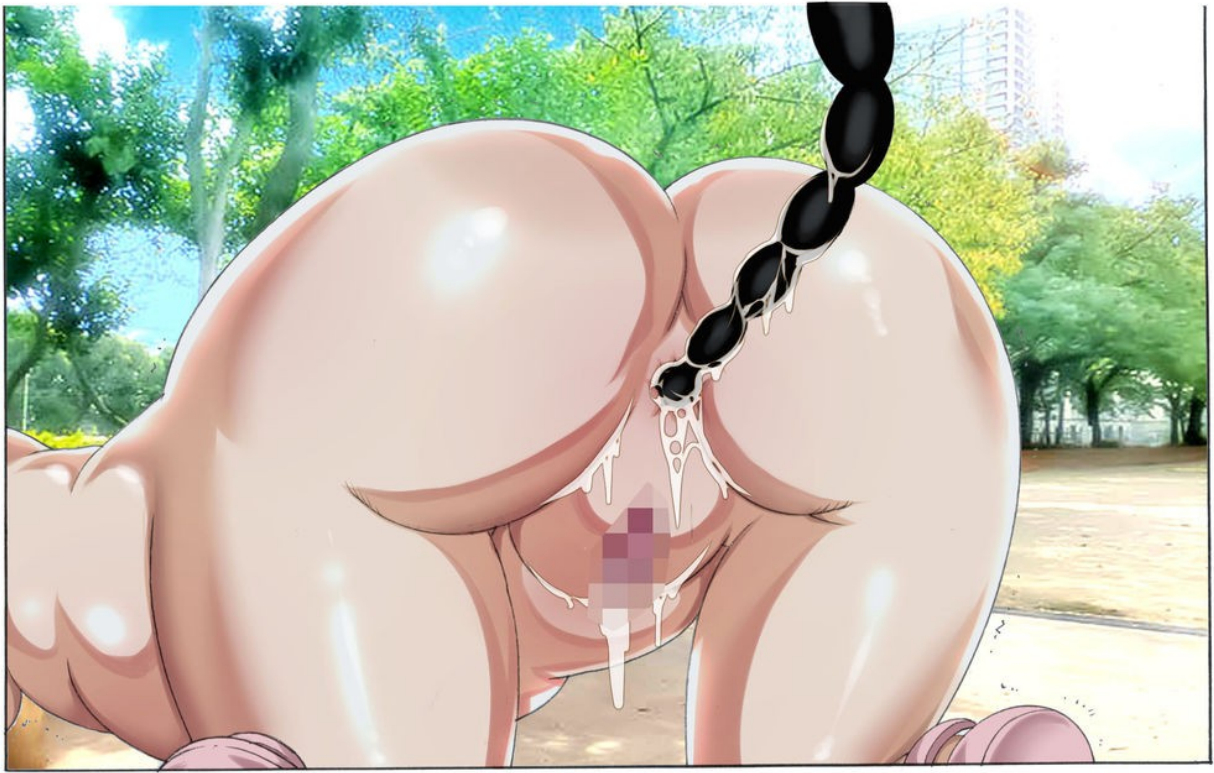
—続く—









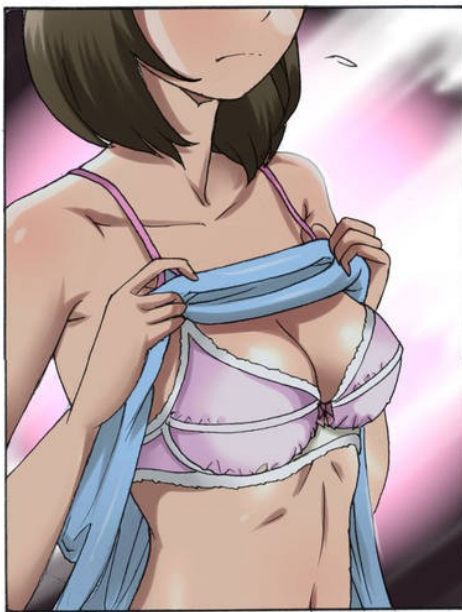


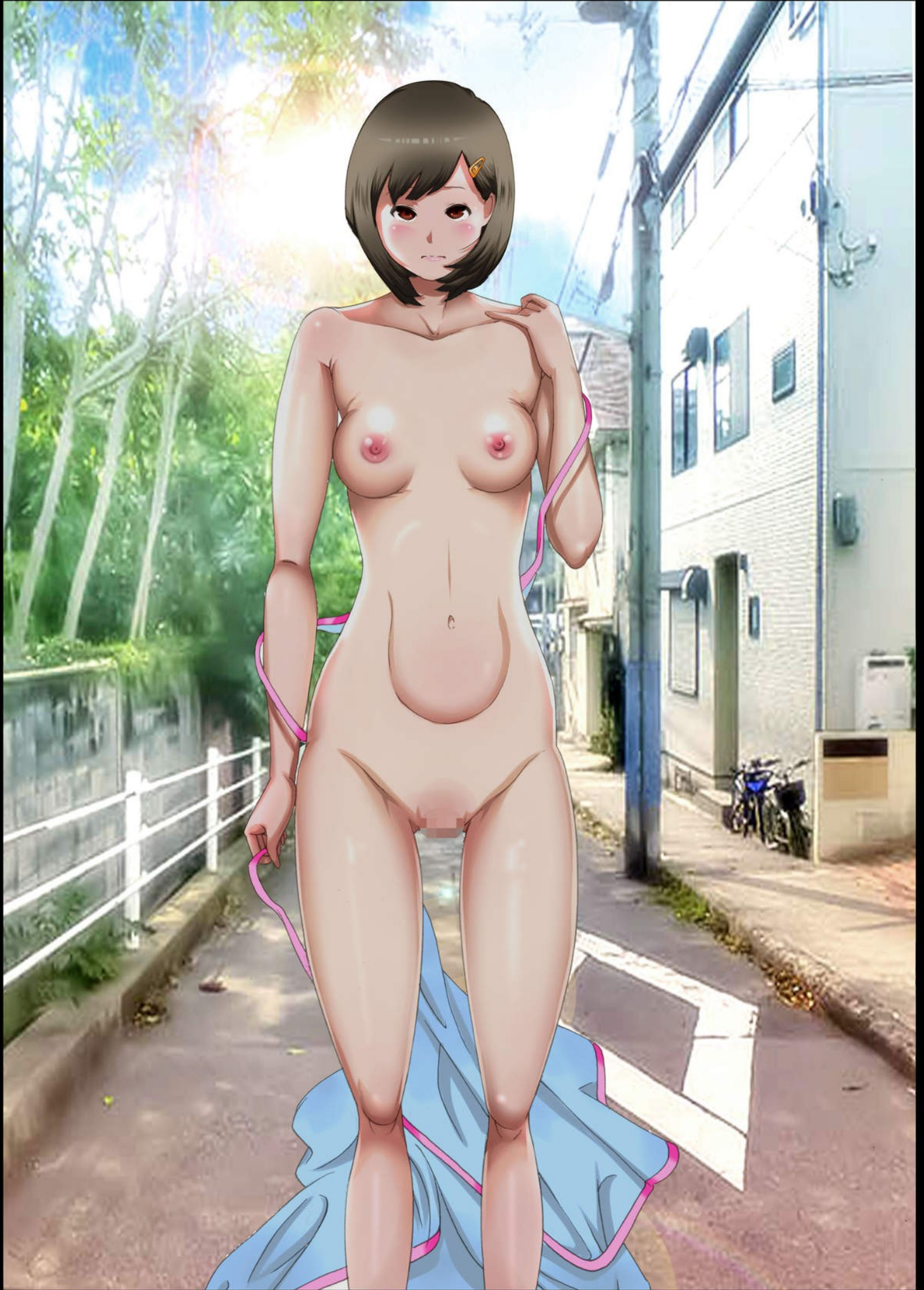


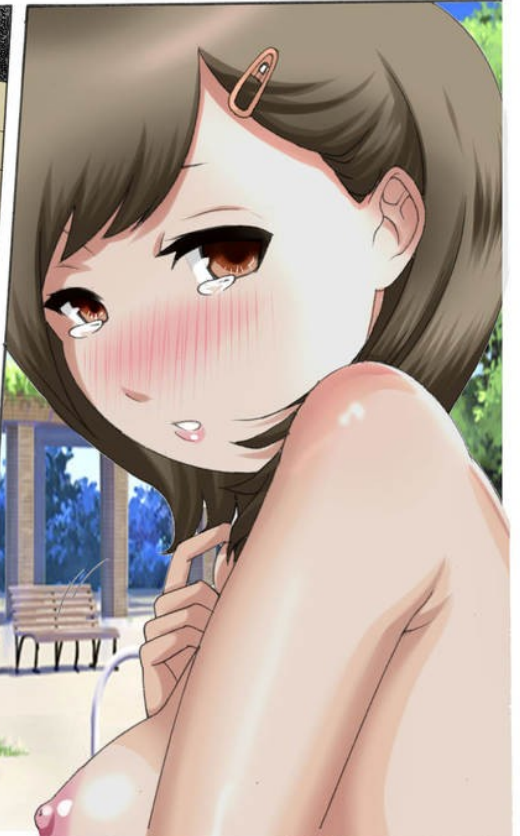
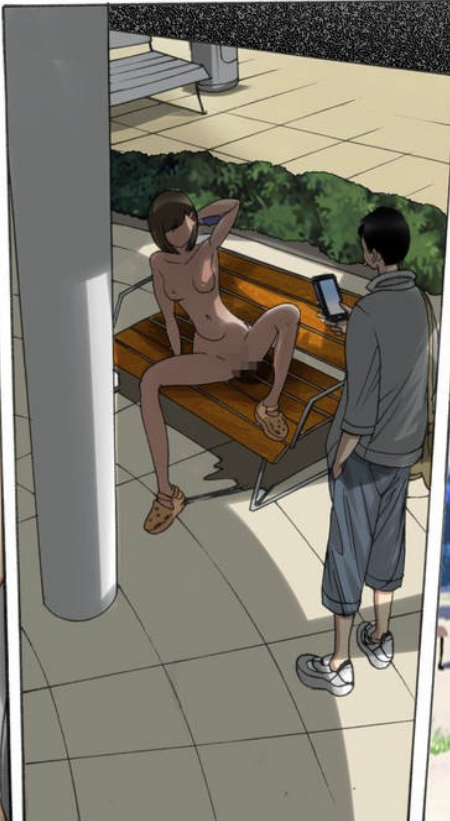
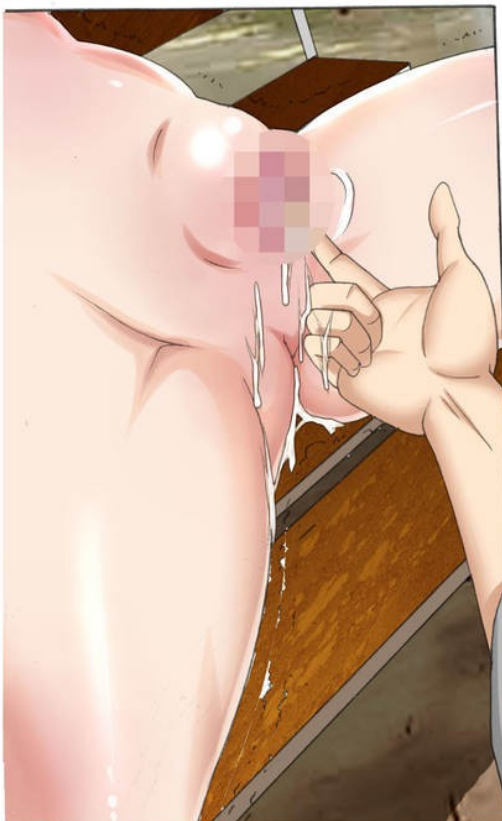
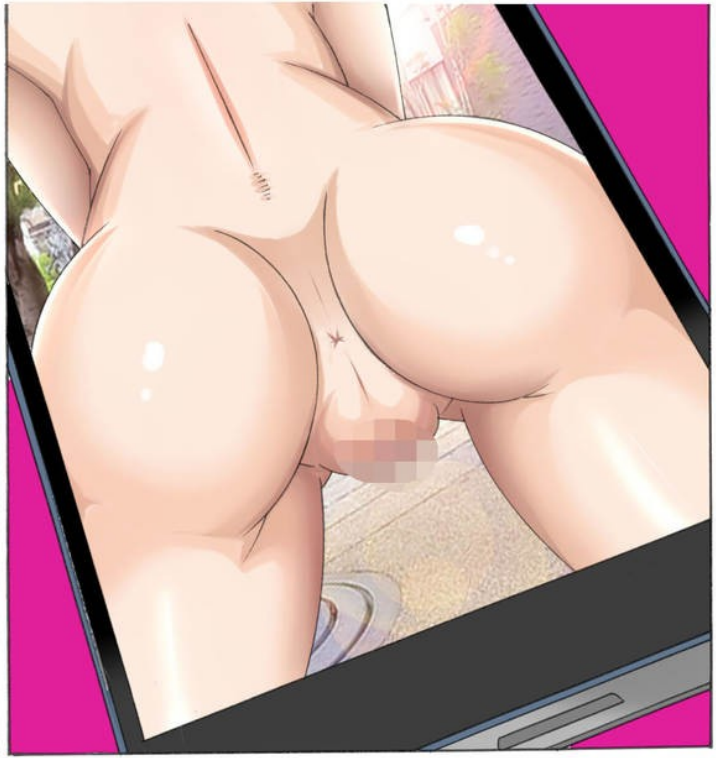
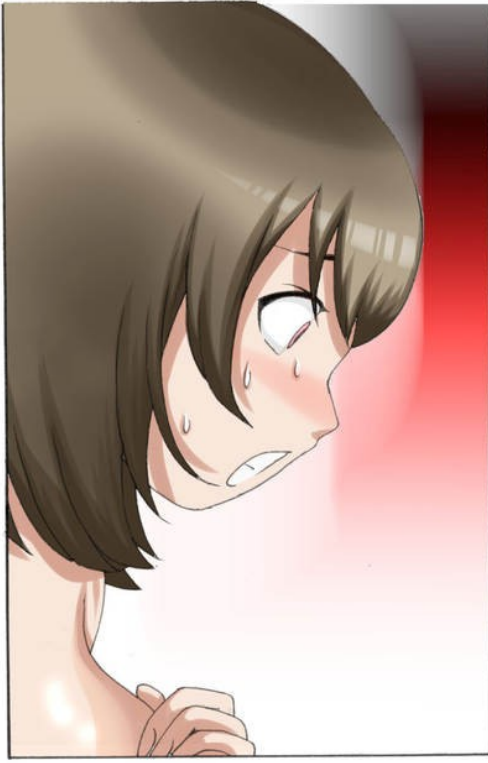




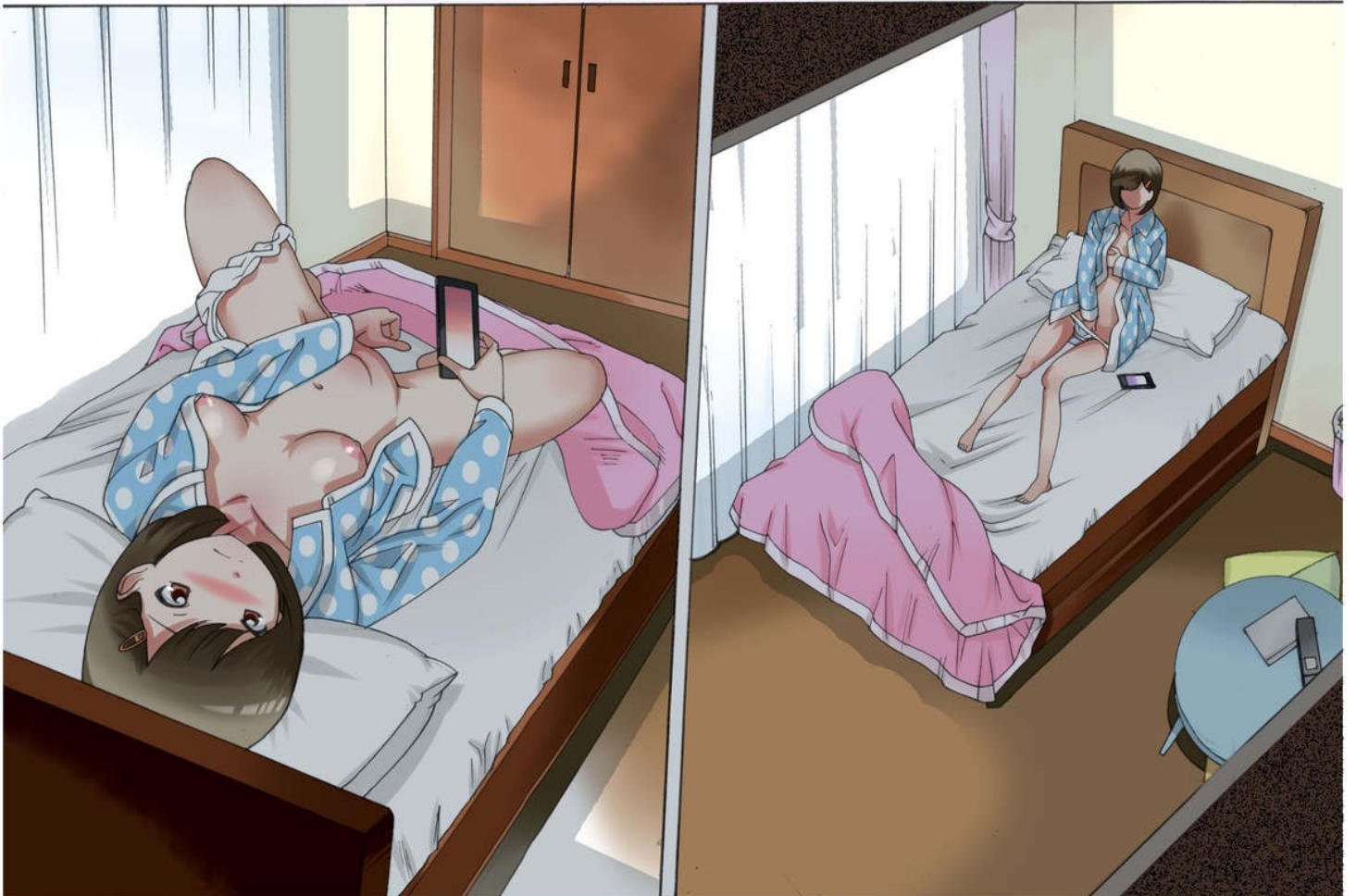
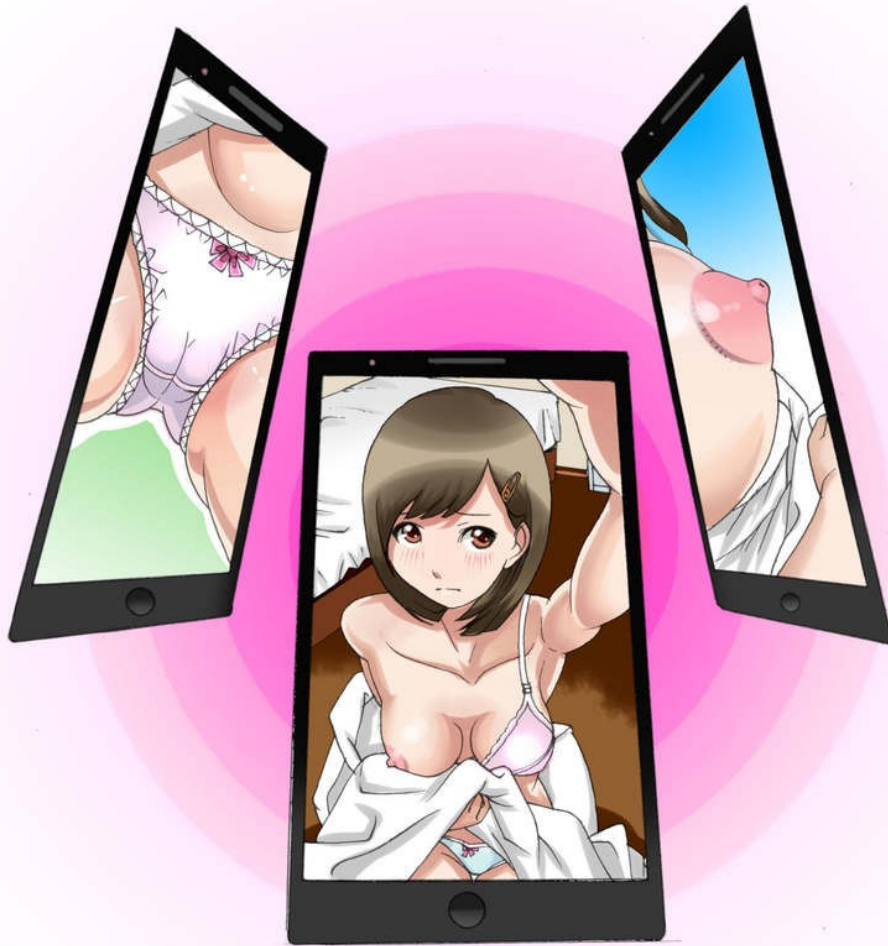


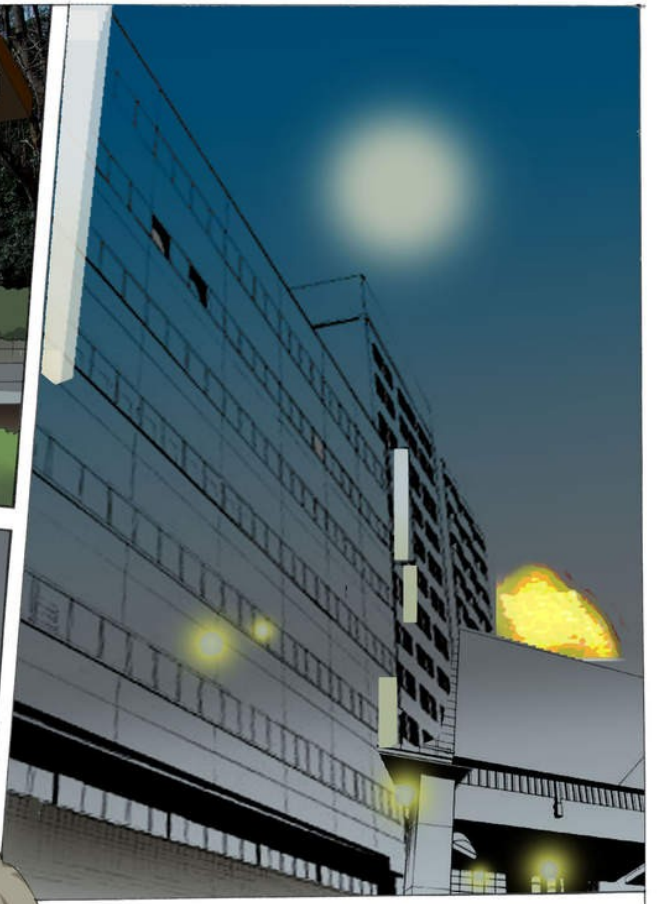


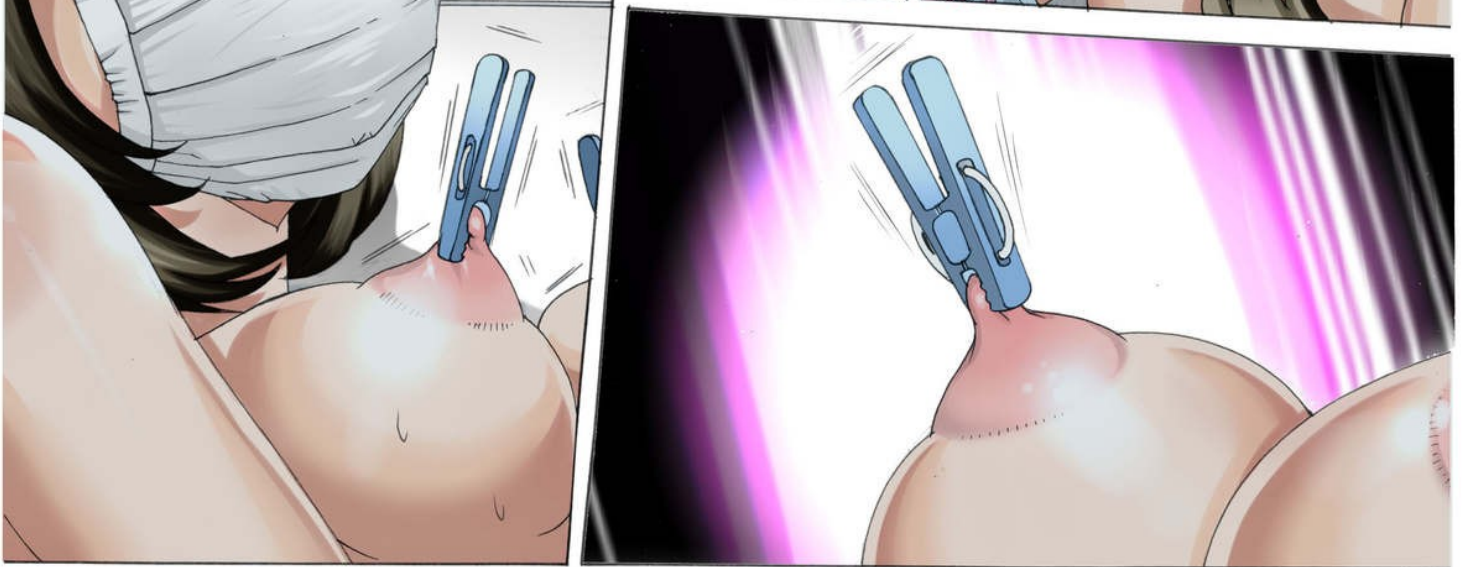
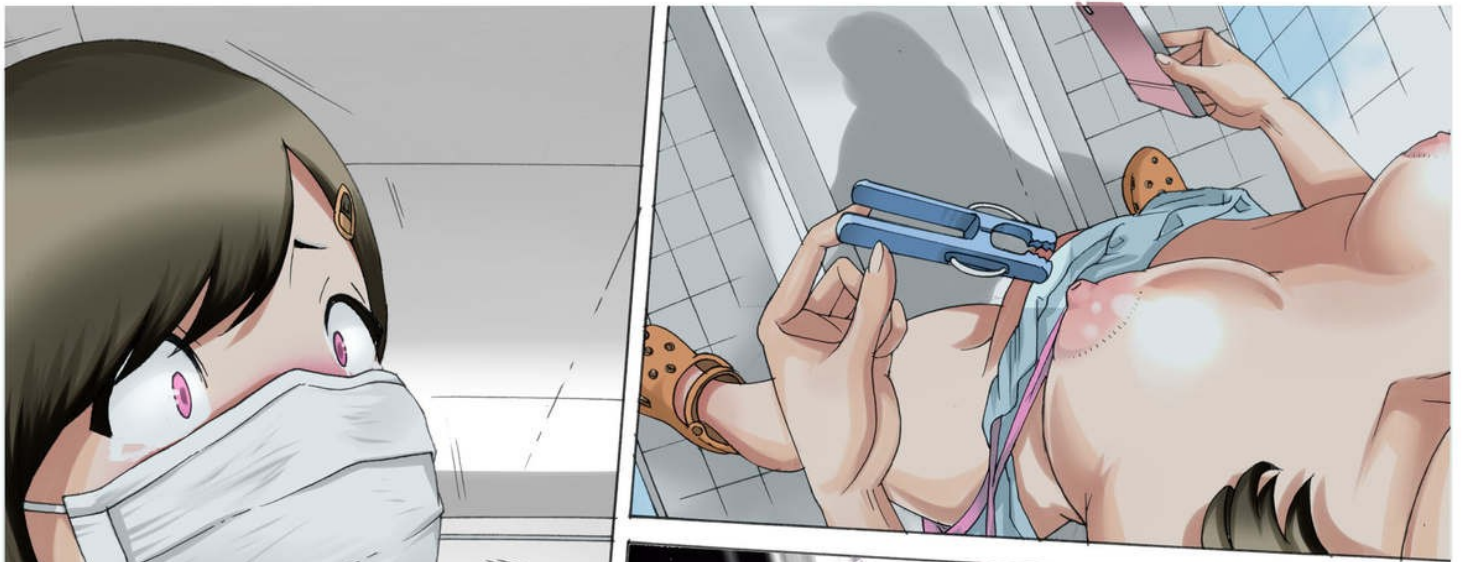




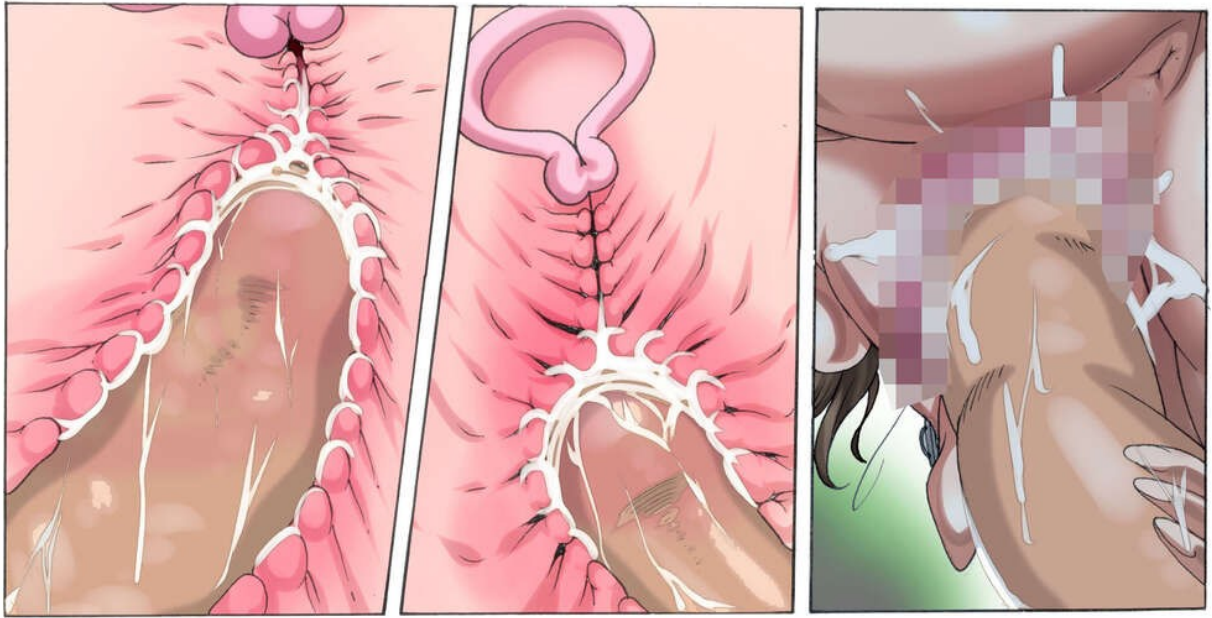














ねえおじさん
いつになったら
会ってくれるの!?
あたしこんなに
頑張ってるのに...
こんなもうイヤ!
もうヤバいかも...
みい



この前は
ひとりぼっちで
すっごく怖かった...
それにあんな場所で、
しかも生中継で
知らない大勢の人に
観られるなんて (涙)
みい

